

TUE 申請 2022 年変更の要点

1 β ー作用薬

サルブタモール (ベネトリン・サルタノールなど)

24 時間で 1600 μ g まで

8 時間で 600 μ g まで

ホルモテロール (オーキシス・シムジコートなど)

24 時間で 54 μ g まで

サルメテロール (セレベント・アドエアなど)

24 時間 200 μ g まで

ビランテロール (レルベアなど)

24 時間 25 μ g まで

上記量までは TUE 申請は必要ありません。

ただし ネブライザー として使用する場合は TUE が必要です。

可能な量に変更されています。確認ください。

2 糖質コルチコイド (ステロイド)

糖質コルチコイド (ステロイド) は投与経路にかかわらず全て禁止となり、TUE が
必要です。投与経路とは経口 (内服)・粘膜 (口腔内、肛門、眼)・注射 (筋肉内 腱内
関節内) などになります。

薬の例: リンデロン・メドロール・ソルメドロール・ソルメルコート・デポメドロール・
コートリル・ハイドロコートン・ヒドロコルチゾンリン酸エステル Na・ソルコ
ーテフ・ヒドロコルチゾンリンコハク酸エステル Na・プレドニゾロン・プレド
ニン・プレドネマ・フルメトロン・レダコート・マキユエイド・トリアムシノロ
ンアセトニドロ口腔用・ケナコルト・アフタッチ・サンテゾーン眼軟膏・デキサ
メタゾン眼軟膏・口腔内用・デカドロン・レナデックス・オルガドロン・デカド
ロン・デキサート・サンテゾーン点眼・DEX 点眼・ビジュアリン・エリザス・
ベタメタゾン・サンベタゾン・ベルベゾロン・リノサノール・ゼンタコート・ア
ズマネックススライストヘラー・ナゾネックス・モメタゾン・リノコート・ベクト
メタゾン・キューバル・サルコート・フルナーゼ・フルチカゾン・フルタイド・
アラミスト・アニュイティ・オルベスコ・フッリネフなど
(上記以外にもありますので各自でご確認ください)

3 その他、注意すること (今回の変更点ではありませんが、注意してください)

・漢方のマオウ ホミカ ハンゲ ブシ チョウジ サイシン ナンテンジツ ゴシ
ュユなどは禁止物質です。漢方薬にはこれらの成分以外にも不明な成分が多いため T

U E を申請しても認定されませんので、使用しない方が賢明です。

・注射は12時間で100mlまでです。

薬剤の内容にかかわらず、これ以上使用した場合はT U E が必要です。

JPSF アンチ・ドーピング委員会